質問事項　「利根沼田地区の高校教育について」

沼田高校　２年　小舘（こだて）　甲英（こうえい）（２１番）

　先日、沼田高校では学校説明会が行われ、市内外の多くの中学３年生が沼高を訪れました。その中で、中学生が高校の部活動の種類の多さに驚いている様子を目にしました。

　現在、市内の中学校は、少子化の影響から生徒数が減少しています。そのため、活動できる部活が限られ、数が少なくなっていることが予想できます。中学校に比べれば、沼田高校の部活の種類は多いかもしれませんが、沼田高校も少子化の影響を大きく受けています。かつては６クラスでしたが、１０年ほど前に５クラスとなり、現在は４クラスとなっています。私は５から４クラスになった最初の学年に所属しているため、物理部や地学部が理科部に統合されたり、先生の数が減少し、生徒会行事の運営に影響が出たりすることを目の当たりにしています。少子化による生徒数の減少とその影響は、沼田高校に限らず市内のどの高校にも関係していると思います。

市内の高校は全て県立なので、沼田市の直轄ではないかもしれませんが、沼田市の活性化のためには、市内の高校の活性化も無関係では無いと思います。

質問事項　「利根沼田地区の高校教育について」

沼田高校　２年　小舘（こだて）　甲英（こうえい）（２１番）

　そこで、沼田市として、市内の高校教育の今後について、どのような意見を持たれているのかお聞かせ願います。